

「あいち学生支援コンソーシアム」総会について

「あいち学生支援コンソーシアム」は、独立行政法人日本学生支援機構と密接に連携して事業を行い、愛知県内の学生（外国人留学生も含む）の修学と生活に係る支援をとおして、我が国の高等教育の発展に寄与することを目的として、現在、県内の四年制大学全四九大学と愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、名古屋商工会議所が加盟し、活動を行っています。

同コンソーシアムは、五月二六日（火）に名古屋大学環境総合館レクチャーホールにおいて平成二一年度総会を開催しました。

はじめに、前会長が平成二一年三月三一日をもって退任されたため、山下興亜副会長（中部大学学長）の議事進行により会長の選出が行われ、濱口道成名古屋大学総長が選出されました。

引き続き、濱口道成あいち学生支援コンソーシアム会長（名古屋大学総長）から、就任挨拶及び設立六年目を迎え

るあいち学生支援コンソーシアムの役割の重要性等を交えた挨拶があった後、来賓として出席した大貫賢一日本学生支援機構理事から、日本学生支援機構の事業に対する連携・協力へのお礼を交えた挨拶がありました。

その後議事に入り、杉山寛行同コンソーシアム運営委員会委員長（名古屋大学理事・副総長）から、役員交代について及び平成二〇年度事業報告・平成二一年度事業方針について説明が行われた後審議され、原案どおり了承されました。

引き続き参与及び運営委員の交代及び規約の改正について報告がありました。

総会において決定された事項及び報告を以下に紹介します。

【審議】

◆ 会長選出

濱口道成名古屋大学総長が選出さ



挨拶する濱口会長

れ、了承された。

◆役員交代

(1) 理事については、愛知大学と金城学院大学が退任となり、学校法人相山女学園・相山正弘理事長に、理事として就任いただくこととなり、愛知学長懇話会の決定をもって、就任の決定とする。

(2) 愛知県立大学と愛知県立看護大学の統合に伴い、監事であった愛知県立看護大学の後任については、愛知学長懇話会による後任の監事の決定をもって、本コンソーシアムの監事として就任いただく。

◆平成二〇年度事業報告

1. 学生相談・支援に関する事項

学生の悩み相談事業の実施

学生支援に関わる教職員の研修会

愛知県内大学を中心に、東海地域内の大学等の教職員を対象に、「学生支援に関わる教職員の研修会」を平成二〇年一〇月二八日(火)に開催し、『学内連携と守秘義務』をメインテーマとし、講演・情報交換会及び四つの分科会を行い、各大学等から九六名が参加した。

学生支援に関わる相談担当者の研修会

学生相談実務担当者、学生相談室の立ち上げ・充実に関心のある方などを対象に、「学生支援に関わる相談担当者の研修会」を平成二一年一月二八日(水)に、『授業についていけなかったり、単位が取れない学生の支援』をテーマに開催した。教員・職員・カウンセラーの立場から話題提供が行われた後、話題提供を受けてのグループ討議が行われ、各大学等から七三名が参加した。

ガイドブックの作成

大学で働く人々が、学生対応するにあたって、困ったこと悩んだこと、配慮すべきこと等に対して、学生相談を専門とする関係者の立場、視点から、基本的な学生理解と対応等についてのメッセージを送ることを目的として、「あいち発 学生理解と対応―教職員のためのQ&A―」を作成した。

2. 外国人留学生の就職支援に関する事項

留学生のための就職サポートフェア in 愛知

日本企業への就職を希望する留学生を対象に、留学生を採用したい企業三〇社が参加した合同企業説明会「留学生のための就職サポートフェア in 愛知」が、愛知県

の主催、日本学生支援機構東海北陸支部及びコンソーシアムの協力で平成二〇年七月五日（土）に開催され、外国人留学生及び学校関係者二九七名が参加した。

外国人留学生に対する就職支援ガイダンス

愛知県内大学を中心とした東海地区の大学等に在籍する留学生、就職支援関係者を対象に、「外国人留学生に対する就職支援ガイダンス」を平成二〇年十一月八日（土）に開催し、行政・大学・企業関係者による講演及び先輩学生による体験談の発表が行われた。平成二〇年度の特徴として、大学関係者によるエントリーシートの書き方等の指導、企業側関係者による面接シミュレーションが行われ、外国人留学生及び学校関係者九六名が参加した。

外国人留学生就職予定者研修会

外国人留学生の日本語及び日本企業の理解を補うと同時に日本企業で働く姿勢を事前に身につけることで、日本企業に存在感を示し長期雇用の基盤作りをすることを目的として、平成二〇年一月三〇日（木）～平成二一年二月一九日（木）の間、六回開催し、外国人留学生一〇名が参加した。

◆平成二一年度事業方針

コンソーシアムは平成二一年度の事業として、「学生相談・支援」及び「外国人留学生の就職支援」を柱として、日本学生支援機構東海北陸支部とともに関係機関と協力しながら、学生の支援事業に取り組むこととしている。

1. 学生相談・支援に関する事項

学生の悩み相談事業
学生の悩み相談事業として、「学生支援に関わる教職員員の研修会」を実施する。

2. 外国人留学生の就職支援に関する事項

平成二〇年度と同様に、コンソーシアムが「就職支援ガイダンス」を、愛知県が「合同企業説明会」を、それぞれより充実させて開催する。

【報告】

◆参与及び運営委員会委員について

人事異動に伴うコンソーシアム参与及び運営委員会委員の交代について、規約に基づき、委嘱した報告があった。

◆規約の改正について

日本学生支援機構東海支部が、二〇〇九年四月から東海北陸支部に名称変更したことに伴い、規約に基づき記述を修正した報告があった。

最後に、濱口道成あいち学生支援コンソーシアム会長から、本日の議事審議の終了発言があり、閉会しました。

本機構東海北陸支部では、同コンソーシアムと連携協力して事業を実施し、大学等の学生生活支援が効果的に行われるようさらに事業の充実に努めていくこととしています。

平成二二年度 優秀学生顕彰事業

本機構は、学術・文化・芸術、スポーツ、社会貢献の各分野で優れた業績を挙げた学生を表彰し、奨励・支援するため、寄附金を財源に優秀学生顕彰事業を実施しております。

つきましては優秀な学生の皆様を、ご推薦いただけますようお待ちしております。

【応募資格】 ※一及び二を満たす方

- 一 大学（学部）の三年生以上、短期大学の二年生以上、高等専門学校五年生以上、専修学校専門課程の二年生以上のいずれかに当てはまる方
- 二 本機構の第二種奨学金の推薦基準を満たしていると大学の長が認める方

【応募分野】 学術・文化・芸術、スポーツ、社会貢献の四分野

【奨励金】 大賞・五〇万円、優秀賞・三〇万円、奨励賞・一〇万円

【締 切】 在籍校から本機構への提出期限 八月三十一日

※消印有効

詳細は、ホームページをご覧ください。

(<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>)

※各種検索サイトで、「JASSOの優秀学生」と入力してください。

◆お問い合わせ

日本学生支援機構 政策企画部広報課

電話・〇三―六七四三―六〇一―

FAX・〇三―六七四三―六六六二

Eメール：kouhou@jasso.go.jp